

部課名		道路部道路政策課											
課の使命		○市民が暮らしやすい都市の実現を目指して、良好な道路等の都市基盤を形成します。 ○総務機能・調整機能を発揮し、部の使命達成に貢献します。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	経営 改革 プラン ／ 事務 事業 見直し	道路アセットマネジメントの推進	①橋梁、ペDESTリアンデッキ、トンネル、大型カルバート、横断歩道橋の5つの道路施設については、個別の長寿命化修繕計画を策定しています。 現行計画における点検や修繕の進捗を確認します。 道路資産管理基本計画を見直すための考え方を既存のデータ等を基に整理します。 ②町田駅周辺のペDESTリアンデッキについて、予防保全型の維持管理を推進するため、現在定期的に行っている点検について、実施項目や内容を見直し、(仮称)点検方針を作成します。	①進捗確認及び基本計画の見直し検討 ②ペDESTリアンデッキに関する(仮称)点検方針の作成	①完了 ②完了								
2	重点 事業 プラン	共和橋の整備	共和橋の拡張整備に向けて、施工主体である神奈川県と協議を行い、設計を実施します。	事業の進捗状況	設計完了								
3	全庁で 取り組む 施策	「シティプロモーション」	道路政策課のホームページの利便性について、市民にとってより分かりやすい表現、レイアウトへと改善することを検討します。 「地図情報まちだ」を活用し、道路に関する問い合わせ対応の迅速化と効率化を図ります。	ホームページの利便性の改善を検討	検討完了								
4	人材 育成	「市民志向」／ 「チームワーク志向」	道路部職員の技術力を向上と、組織力の強化を目的とした研修を開催します。年度初めに実施する研修内容について、検討します。 また、動画や資料を共有のフォルダーに格納し、研修後でも学べる環境を整備します。 道路部内職員を内部講師とし、能力を発揮できる場や経験を積む機会とします。	①研修回数 ②理解度	①12回 ②90%								

部課名		道路部道路整備課											
課の使命		道路等の整備を効果的・効率的に行い、快適で安全な道路環境を提供することで、道路を利用するすべての人が移動しやすいまちをつくります。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
1	重点 事業 プラン	駅周辺施設の 整備	①-1鶴川駅南北自由通路整備を進めます。(自由 通路整備、昇降設備整備) ①-2鶴川駅北口交通広場整備を進めます。(バス シェルター建築、道路築造) ②-1鶴川駅南口アクセス道路の道路工事を進めま す。(整備延長530mの内120m) ②-2橋梁工事を進めます。(一次施工の内、下部 工) ③-1相原駅東口アクセス路等(2025年度末時点用 地取得率80%)の事業用地取得を進めます。 ③-2道路工事を進めます。(整備延長約650mの内 約60m)	①-1工事実施 ①-2工事実施 ②-1工事実施 ②-2工事実施 ③-1用地取得率 ③-2工事実施	①-1 完了 (2026年度分) ①-2 完了 (2026年度分) ②-1 完了 (2026年度分) ②-2 完了 (2026年度分) ③-1 83% (面積比) ③-2 完了 (2026年度分)								
2	重点 事業 プラン	①都市計画道 路3・3・7号(成 瀬)の整備 ②都市計画道 路3・4・11号 (原町田大通 り)の整備 ③都市計画道 路3・4・22号 (小野路)の整 備 ④都市計画道 路3・4・9号(成 瀬)の整備 ⑤都市計画道 路3・4・34号 (南大谷)の整 備 ⑥都市計画道 路3・4・19号 (宮前橋)の整 備 ⑦都市計画道 路3・4・49号 (相原橋)の整 備	①都市計画道路3・3・7号(成瀬)(2025年度末時点 用地取得率52%)の事業用地取得を進めます。 ②都市計画道路3・4・11号(原町田大通り)(2025年 度末時点用地取得率30%)の事業用地取得を進 めます。 ③都市計画道路3・4・22号(小野路)(2025年度末 時点用地取得率39%)の事業用地取得を進めま す。 ④都市計画道路3・4・9号(成瀬)(2025年度末時点 用地取得率2%)の事業用地取得を進めます。 ⑤都市計画道路3・4・34号(南大谷)の小田急立体 交差部の詳細設計を進めます。 ⑥都市計画道路3・4・19号(宮前橋)の橋梁工事を 進めます。(仮橋設置、既設橋撤去) ⑦都市計画道路3・4・49号(相原橋)の橋梁工事を 進めます。(町田市側下部工)	①用地取得率 ②用地取得率 ③用地取得率 ④用地取得率 ⑤詳細設計実施 ⑥工事実施 ⑦工事実施	①67%(面積 比) ②42%(面積 比) ③52%(面積 比) ④6%(面積比) ⑤完了 (2026年度分) ⑥完了 (2026年度分) ⑦完了 (2026年度分)								

順位	計画 類型	年度目標設定				中間確認			年度末確認				
		取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
3	重点 事業 プラン	無電柱化事業 の推進	①町田623号線の電線共同溝工事を進めます。 (引込工事) ②町田835号線(原町田中央通り)の電線共同溝工 事を進めます。(整備延長約430mの内約110m) ③町田37号線(文学館通り)の電線共同溝工事を 進めます。(整備延長約290mの内約100m)	①工事実施 ②工事実施 ③工事実施	①完了 (2026年度分) ②完了 (2026年度分) ③完了 (2026年度分)								
5	-	尾根緑道の整備	忠生732号線(尾根緑道)の付帯工事を実施し、全 工事の完了を目指して進めます。	全工事の完了	完了								
5	事務 事業 見直し	未利用地、低 利用地の有効 活用	道路整備課が所管する未利用地または低利用地 について、売却や貸付または所管換等の整理を進 めます。	処置件数	5件								
6	人材 育成	「改革・改善志 向」	事務の効率化・維持管理費等の削減のため、課題 提案を行います。	改善提案件数	3件								
7	全庁 で取 り組 む施 策	「シティプロ モーション」	地域住民だけでなく、市外の方にも認知してもらえ るよう、道路整備課の事業に関する情報を広報しま す。	町田市HPの更新回数 広報看板の新設、更新	更新:年2回 新設:2箇所 更新:年2回 (既設:8箇所)								

部課名		道路部道路管理課											
課の使命		すべての人が道路を安全・安心で、快適に利用できるよう適正な管理を行います。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	その他	道路の不具合の早期発見・早期対応	市民通報の統計情報から、件数の多い路線や地域、通報内容の傾向を分析してパトロールを行い、道路の不具合の早期発見・早期対応を進めます。	パトロールによる道路の不具合の発見件数	160件								
2	その他	LINEによる道路通報機能の更なる利便性の向上	LINE通報後のアンケート結果における満足割合を向上させるとともに、不満理由の分析と改善を行います。	①満足割合 ②不満回答割合	①75%以上 ②10%以下								
3	事務事業見直し	未利用地の活用・売却	未利用地の売却や利用に向け、測量や財産処理に必要な調査などを実施します。	①2026年度売却予定地の入札実施 ②2027年度売却予定地の測量等の実施	①入札実施 ②完了								
4	その他	市内各駅周辺における駐輪場の利用状況の平準化に向けた促進の周知啓発	新たな街づくり等にあわせた駐輪場の整備方針の策定に向けた調査を行います。駐輪場の案内・周知等、駐輪場を使いやすい環境を整えます。	①公営駐輪場の一時利用満空情報のweb公開箇所数(現状3駅周辺) ②新しい街づくり等が計画されている地域における駐輪場の整備方針の策定に向けた実態調査の実施	①公開箇所の拡大 ②調査の完了								
5	人材育成	「改革・改善志向」	業務上の課題を抽出し、改善策を検討します。	改善提案件数	3件 ※道路管理課全体で3件								
6	全庁で施策に取り組む	「子どもにやさしいまちの実現」	通学路点検を実施し、その結果に基づいた交通安全看板設置や路側帯カラー等の安全対策を実施します。	2026年度通学路点検要望に対する2027年度末までのコンセンサス形成率(代替案も含む)	100%								

部課名		道路部道路管理課 許認可・用地管理担当											
課の使命		すべての人が道路を安全・安心で、快適に利用できるよう適切な管理を行います。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	その他	道路管理平面図及び土地境界図の公開	「地図情報まちだ」に、道路管理平面図及び、土地境界図を公開し、利用者への利便性の向上を図ります。	公開用図面データの検証	完了								
2	その他	狭あい道路 拡幅整備協議 申出書提出の オンライン化 の推進	狭あい道路拡幅整備協議申出書兼協議書の提出に関して、オンライン申請を実施します。	オンライン化の実施	完了								
3	その他	道路占用許可 申請オンライン 化の推進	道路占用許可申請について、オンライン申請手続き事務の見直しを行い、許可書発行までの期間を短縮することで、占用企業者にとって利便性が向上し、オンライン申請率の向上を目指します。	オンライン申請率	40%								
4	事務 事業 見直し	未利用地の活用・売却	未利用地の売却や利用に向け、測量や財産処理に必要な調査などを実施します。	①2026年度売却予定地の 入札実施 ②2027年度売却予定地の 測量等の実施	①入札実施 ②完了								
5	人材 育成	「改革・改善志向」	業務上の課題を抽出し、改善策を検討します。	改善提案件数	3件								
6	全庁で 取り 組む 施策	「子どもにやさしいまちの実現」	通学路点検を実施し、その結果に基づいた交通安全看板設置や路側帯カラー等の安全対策を実施します。	①通学路点検を実施する 学校数 ②通学路点検に基づく 安全対策実施件数 (2025年度に要望を受け、 2026年度に対策を実施する 件数)	①21校 ②10件(2025年度に要望を受け、 2026年度に対策を実施する 件数)								

部課名		道路部道路維持課											
課の使命		道路を計画的または応急的に維持管理することで、良好な道路環境を維持し、誰もが安全かつ円滑に移動できるようにします。 災害時等に、迅速に道路等の復旧を図ります。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 計画	橋梁の計画的 補修	「町田市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、西山橋(一級河川恩田川)のPCB除去工事と町有橋の補修工事を進めます。	工事件数	2件								
2	個別 計画 組む / 施策 で取	道路昇降機 (エレベーター・エスカレーター)の予防保全型維持管理/「ゼロカーボンシティまちだ」	「町田市道路昇降機管理計画」に基づき、相原駅自由通路西口エレベーターを更新します。また、「ゼロカーボンシティまちだ」の実現にむけ、省エネ型設備を導入します。	①更新基数 ②省エネ型設備の導入	①1基 ②導入								
3	その他	街路樹の更新	「町田市街路樹更新計画」に基づき、街路樹の伐採や植替え等の計画的な更新を行います。	実施路線数	7路線								
4	その他	直営による橋梁点検	①点検マニュアルを活用した橋梁点検を職員で行います。 ②災害時の橋梁点検研修を実施します。	①点検の橋梁数 ②研修回数	①10橋 ②1回								
5	事務 事業 見直し	土木・公園サービスセンター資材置場、倉庫の再編	土木・公園サービスセンターの施設機能の再編について検討します。また、土木・公園サービスセンターに保管されている資料等の保存・管理形態の見直しを行い、施設機能の移転に向けた準備を進めます。	移転計画策定	完了								
6	人材 育成	「市民志向」「改革・改善志向」	①職員が、チェーンソー研修等の特別教育を受講、資格を取得し、災害や緊急時に迅速に対応することで、市民満足度の向上を目指します。 ②業務の改革・改善に向け、課内で検討を行います。	①特別教育等修了人数 ②業務の改革・改善の検討	①延べ15人 ②実施								